

【重点事項】

1. 国道49号の整備促進について

国道49号は、いわき市を起点とし、会津地域を横断して、終点の新潟市に至る総延長249.4kmの南東北で唯一、太平洋と日本海を結ぶ国直轄管理の国道であり、磐越自動車道と共に、地域間交流・連携・産業経済に欠かすことのできない重要路線であります。

しかし、年々交通量の増加に伴い、渋滞が発生しており、特に、週末時、春・秋の観光シーズン、および冬期間のスキーシーズンには渋滞が深刻化しております。磐越自動車道は、豪雪地帯の会津地域を横断することから、吹雪等により通行止めとなることも度々あり、国道49号に流れた利用者によって渋滞が起きている状況にもあります。こうした中、冬期間の難所となる藤峠は、平成26年度より付加車線整備に向けて事業化されたことは大変ありがたく、関係機関のご尽力に感謝いたします。国道49号は重要な路線であり、つきましては上記区間の早期整備をはじめとした道路拡幅、線形改良等の整備を促進し、国道の機能強化が図られますよう、下記事項を強く要望いたします。

記

1. 猪苗代拡幅事業箇所「猪苗代町壺場～猪苗代町長田（延長7.3km）」の整備促進を図り、早期に供用すること
2. 猪苗代地区（猪苗代町西久保および猪苗代町長浜～会津若松市笹山原）の4車線拡幅整備を図ること
3. 会津若松市内河東地区（会津若松市内河東町八田～会津若松市船ヶ森）の4車線拡幅整備を図ること
4. 会津若松地区（神指町北四合～会津坂下町宮古橋）の拡幅整備を図ること
5. 坂下地区（会津坂下町宮古～会津坂下町新富町）の拡幅整備を図ること
6. 柳津地区藤峠の防災事業、滝額付加車線及び長窪藤沢領付加車線整備事業の早期完成を図ること
7. 会津坂下町～西会津町間において線形改良など冬季交通障害への抜本的対策を図ること



会津若松商工会議所・(一財)会津若松観光ビューロー
会津坂下町商工会・(一社)会津坂下町観光物産協会
柳津町商工会・柳津観光協会
西会津町商工会・にしあいつ観光交流協会
あいつ商工会

【重点事項】

2. 国道118号の整備促進について

水戸市を起点とし、須賀川市～天栄村～下郷町を經由し、会津若松市に至る国道118号は、会津地域と福島県中・県南地方を最短ルートで結び、地域の産業や文化の振興を支えるとともに、福島空港へのアクセス道路としての役割を果たす重要な路線であります。

また、会津若松市内における外環状線としての国道118号若松西バイパスの整備は、交通渋滞の緩和と円滑な交通の確保による地域経済の発展に欠かせないものであり、高速道路等との重要なアクセス道路としても位置付けられております。

しかしながら、現状路線は天栄村内の鳳坂峠をはじめ、依然として一部に狭隘、屈曲部が点在し、終点部の会津若松市においては、交通渋滞や歩行者等の安全確保といった交通障害が発生しております。

また、平成10年8月末豪雨で被害を被った際には、会津地域と県中・県南地方を最短ルートで結ぶ本路線の果たすべき役割が十分に発揮されない状況が生じたこともありますことから、下記の事項について、早急に整備促進されますよう強く要望いたします。

記

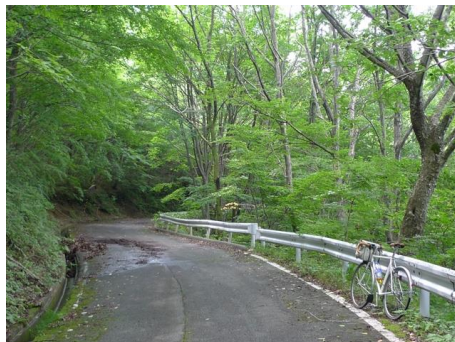
1. 若松西バイパスの建設促進を図ること
2. 下郷町二川橋～東橋間の改良整備促進を図ること
3. 会津若松市大戸町上三寄地区バイパス建設促進と鳳坂峠のトンネル化を図ること



建設促進が望まれる「若松西バイパス」



二川橋手前の狭隘な118号



狭隘で未整備な鳳坂峠

会津若松商工会議所・(一財)会津若松観光ビューロー
下郷町商工会・下郷町観光協会

【重点事項】

3. 国道121号と主要地方道会津坂下・河東線の交差点改良

及びJR磐越西線堂島駅周辺の整備について

平成25年5月に開設した、福島県立医科大学会津医療センター周辺の道路状況は、南北に国道121号、東西に主要地方道会津坂下・河東線があり、交通量が非常に多いところに加えて、そこを交わる交差点の一部において狭隘箇所があるため、慢性的な渋滞はもとより交通事故も多発している状況にあります。

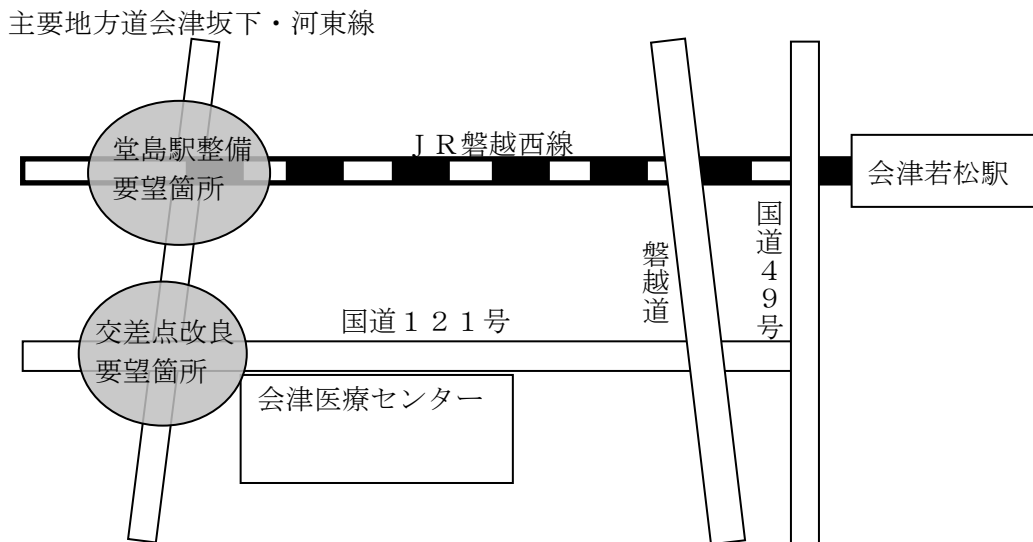
現在、国道121号につきましては、拡幅等の整備が進んでおり、県当局をはじめ関係各位に感謝を申し上げます。

しかし、主要地方道会津坂下・河東線の交差点改良等につきましては、まだ整備が進んでおらず、また、会津地域の中心的位置である当該箇所に会津医療センターが開設し、通院者を含め交通量は増加しております。

つきましては、通院患者の事故防止をはじめ、交通の渋滞緩和に向けた整備促進を、下記の通り強く要望いたします。

記

1. 国道121号と主要地方道会津坂下・河東線の交差点改良整備を図ること
2. JR磐越西線「堂島駅」周辺のユニバーサルデザイン等に基づいた整備を図ること



【重点事項】

4. 国道294号と国道118号を結ぶ道路（背あぶり山トンネル化）の新設について

会津若松市は、会津地域の中核都市として発展して参りましたが、更なる産業・経済・文化の振興と健全な生活環境及び都市基盤の向上を図るため、道路交通網の整備は不可欠なものであります。

中でも、会津若松市湊町地内の国道294号より、県道東山温泉線を経て国道118号（会津若松市門田町）に至るルートの特設による道路の新設は、本市の振興発展を図る上での大きな課題であります。

特に、本ルートの特設により、福島空港へのアクセス道路になることは勿論、県南・県中への最短距離となり、大幅な時間短縮が期待できるものであり、また、国道49号の交通渋滞解消並びに冬期間の交通確保など、地域の交通体系にも寄与するものであります。

加えてこの路線は、東山温泉の活性化や観光をはじめとする地域振興にとっても極めて重要となるものであり、下記要望の早期実現を強く要望いたします。

記

1. 国道294号と国道118号を結ぶ道路（背あぶり山トンネル化）の新設を図ること



【重点事項】

5. 国道352号の改良促進について

本国道は、新潟県柏崎市と栃木県河内郡上三河町を結ぶ延長329kmの沿線の地域振興にとって欠くことのできない重要路線であります。

特に、北関東圏と南会津西部地区を結ぶ路線として、地域の産業・経済・文化交流の面からも重要な役割を担ってまいりました。

また、沿線住民にとって唯一の生活道路であると同時に、尾瀬やスキー場への観光ルートでもありますので、マイカーや大型バス等の交通量が多い現状にあります。

しかし、中山トンネルは、幅員が狭小で大型車のすれ違いは困難な状況にあり、さらにトンネル前後も路面勾配が急峻・狭隘であるため、特に冬季間の通勤・通学、救急業務に支障をきたしている現状であります。

このような中、平成23年10月には、中山トンネル周辺の改良工事に着手され、平成24年4月、上り専用車線となる新中山トンネルの貫通式が行われたことは、大変喜ばしいことでもあります。

つきましては、南会津地域は、特に観光を中心とする産業振興に積極的に取り組んでおり、本路線の一日も早い改良の実現こそが大きな前提条件でありますので、下記の事項について強く要望いたします。

記

1. 新中山トンネルと橋梁架け替え等工事、融雪工事の促進を図ること
2. 数間沢第2スノーシェッド入口（田島側）の事故多発箇所の安全対策を図ること



平成24年4月23日の新中山トンネル貫通式



南会津町商工会・南会津町観光物産協会
檜枝岐村商工会・尾瀬檜枝岐温泉観光協会

【重点事項】

6. 国道459号の整備促進について

国道459号につきましては、喜多方市の宮古～堂山間（宮古バイパス）の宮古トンネルが平成20年11月に開通し、また、猪苗代町三ツ屋交差点の改良整備が平成22年に完了し、関係各位に深く感謝を申し上げます。

本路線は、新潟県を起点とし、会津地域の西会津町・喜多方市・北塩原村・猪苗代町を經由し、中通りを通り、浜通りの浪江町（269km）を結ぶ路線であり、会津地域では会津西北部地域の住民の生活を守り、産業・経済の発展を図る幹線道路として、また磐梯高原地域における地域開発、並びに長期滞在型の観光開発を推進するうえでも欠くことのできない観光道路としての重要な路線であります。

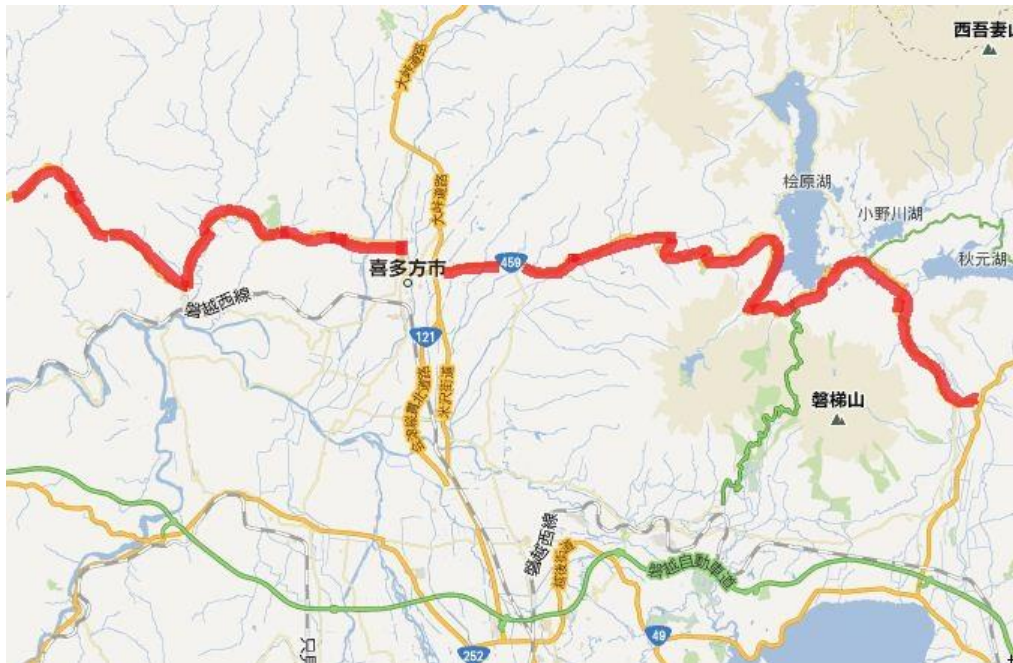
更に、国道49号（津川～三川間）の豪雨災害時の通行止めにおける迂回路としての役割も担う路線でもあります。

しかしながら、本路線は新潟県阿賀町～福島県猪苗代町の間は豪雪地帯の山間部を通り、また、狭隘かつ屈曲で急勾配な箇所も多数存在します。

つきましては、国道49号の迂回路としての重要度を改めてご認識頂き、冬期間における生活道路の確保、災害時の避難道路、加えて地域産業と経済活動の広域連携軸を形成する本地域の重要な道路であることから、下記の整備促進について強く要望いたします。

記

1. 五色沼入口交差点の改良整備促進および大府平地区の歩道整備を図ること
2. 藤沢（喜多方市山都町相川）～見頃（喜多方市上三宮町）間の整備促進を図ること
3. 堂山工区（喜多方市山都町蓬莱地区）の整備促進を図ること



会津喜多方商工会議所・喜多方観光物産協会
北塩原村商工会・裏磐梯観光協会
西会津町商工会・にしあいづ観光交流協会
きたかた商工会

【重点事項】

7. 主要地方道16号喜多方西会津線の整備促進について

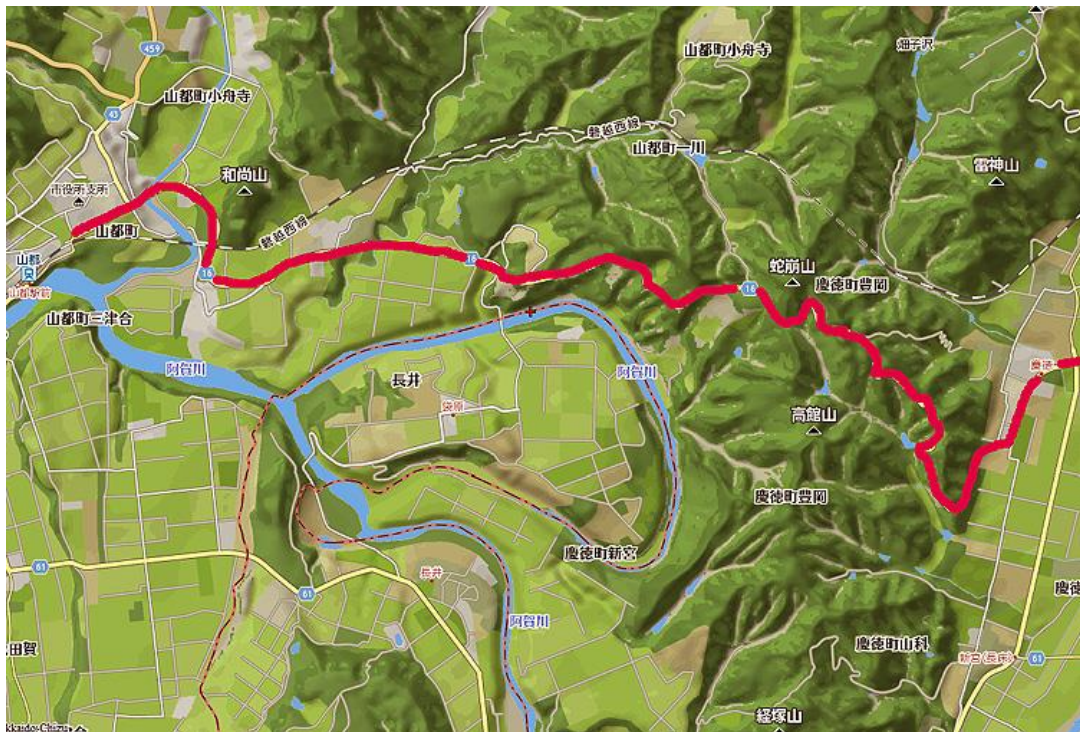
主要地方道喜多方西会津線については、平成20年度より慶徳峠の工事が着手されたことに対して、関係各位のご尽力に深く感謝を申し上げます。

本路線は、喜多方地域の東西の主要幹線道路であります。喜多方市慶徳町から山都町間の慶徳峠及び高郷町から西会津町間は屈曲が多く急勾配のため、地域住民の冬期間の生活道路としては、非常に危険な状態となっております。

つきましては、地域住民の生活道路としての確保、また喜多方地域の活性化を図るうえで、本路線の整備促進は急務であることから、下記の通り強く要望いたします。

記

1. 豊岡工区（喜多方市慶徳町豊岡）の整備促進を図ること
2. 峯工区（喜多方市高郷町峯～西会津登世島）の整備促進を図ること



会津喜多方商工会議所・喜多方観光物産協会
西会津町商工会・にしあいつ観光交流協会
きたかた商工会

【重点事項】

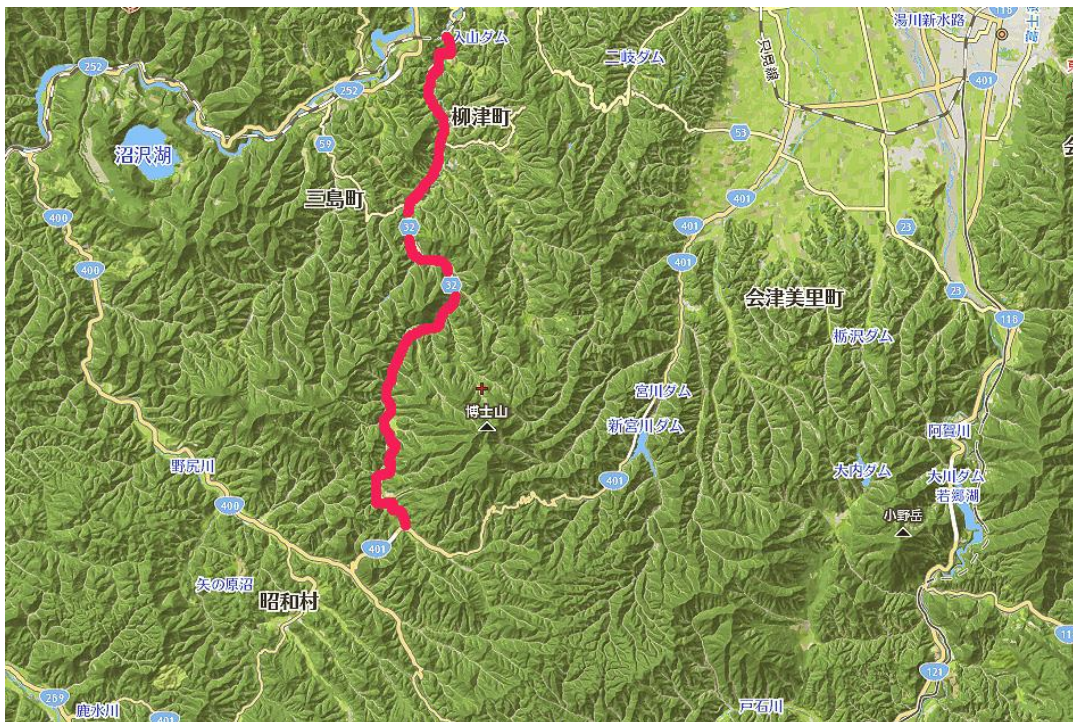
8. 主要地方道32号柳津昭和線の整備促進について

本路線は、柳津町と昭和村を結ぶ路線であり、地域住民の生活道路として、また、産業・経済の発展や観光ルートとして欠かすことの出来ない極めて重要な路線であります。

昨今では、平成22年5月24日に発生した落石により、金山町の玉梨スノーシェッドが破損し、主要道路である国道400号が全面通行止めとなり、当路線が迂回路となりましたが、一部狭隘なところもあり、地域の住民生活の様々な場面で不便をきたしております。

また、冬期間は通行止め区間の路線が多く、山間部を通る豪雪地帯で路面勾配が急峻かつ狭隘なため、柳津昭和線は地域の日常生活・観光関連・地域の産業振興の阻害原因となっているといっても過言ではない状況にあります。

このような中で当該道路が極めて重要と考えられ、早期の路線整備が図られますよう、強く要望いたします。



昭和村商工会・昭和村観光協会
三島町商工会・三島町観光協会
金山町商工会・金山町観光物産協会
柳津町商工会・柳津観光協会

【重点事項】

9. 主要地方道53号会津高田柳津線の早期再開通について

平成27年4月8日に、柳津町塩野地区において、県道近くを流れている中ナ沢の上流で地滑りにより発生したとみられる土砂崩れが発生し、雪の固まりと土砂により道路が通行止めになりました。

早急に迂回路を設け通行できる状態になっておりますが、迂回路では距離が長く時間もかかることから、地域の住民にとっては通勤、通学等に変不便を期しているのが現状であります。しかし、この度7月31日に新たな迂回路が開通し、距離や移動時間が短縮しましたことは感謝申し上げます。

現在は、沢の上流の土砂の量や地層及び今後予想される災害等を防止するために慎重に対応していると存じますが、主要地方道会津高田・柳津線沿いの地域住民にとっては生活道路として確保するうえで復旧工事は急務であります。そこで下記事項について要望いたします。

記

1. 柳津町塩野地区、災害現場（中ナ沢の上流部分）の土砂の量や地層等を確認し災害防止を早急に図ること
2. 主要地方道53号会津高田柳津線の復旧工事に早期着工を図ること



※柳津町塩生地区災害現場

柳津町商工会・柳津観光協会
会津美里町商工会・会津美里町観光協会

【重点事項】

10. 主要地方道59号会津若松三島線の自転車歩行者道の整備について

本路線は会津美里町・会津坂下町方面からの通勤・通学路として重要な役割を果たしており、朝夕の通勤・通学時間帯は交通量が多く、歩車道分離が必須な状況ではありますが、一部未設置となっているのが現状となっております。

特に、北会津町真渡地内から蟹川地内の区間においては、自転車歩行者道、自歩道が整備されていないため、通勤・通学時間帯には交互する車両との間隔が十分でなく、接触等による交通事故の危険性が高いことから高校生などは会津若松三島線（北会津町蟹川字上川崎地内）より迂回路として蟹川橋間まで阿賀川堤防を自転車通学路に利用している現状であります。

また、夕方の下校時においては照明施設等もなく人家からも離れているため防犯上からも好ましくない状況であり、早期の整備が望まれていることから下記の事項について強く要望いたします。

記

1. 北会津町真渡地内より蟹川地内の県道橋本会津高田線との交差部区間（約1.1km）について、安全の確保のできる自転車歩行者道の早期整備を図ること



あ い づ 商 工 会

【重点事項】

1 1. 主要地方道64号会津若松裏磐梯線の整備促進について

主要地方道会津若松裏磐梯線については、細野～桧原間の「野鳥の森トンネル」が平成22年4月に完成し、引き続き桧原トンネルが今年4月に完成し改築工事は順次進められていることに深く感謝を申し上げます。

本路線は、磐梯朝日国立公園内裏磐梯地区の桧原湖西側湖畔に位置し、国道459号から主要地方道県道2号米沢猪苗代線を通り、桧原湖を周回できる幹線道路であり、地域住民にとって最も重要な生活路線であるとともに、裏磐梯は本県随一の観光地として、年間約300万人の観光客が訪れる裏磐梯地域への観光道路としても地域に欠くことのできない重要な路線であります。

しかしながら、一部区間に非常に狭隘・屈曲な箇所が存在することから、観光シーズン中は大型バスの交差ができず、冬期間の除雪の支障となっており、円滑な交通確保に支障をきたしていることから、地域住民の安全と地域の活性化を、訪れる観光客に素晴らしい景観を安心してストレス無く満喫して頂くためにも主要地方道会津若松裏磐梯線の早急な整備促進が図られますよう、下記事項について強く要望いたします。

記

1. 主要地方道会津若松裏磐梯線（北塩原村桧原～金山間）の整備促進を図ること



26年4月に完成した桧原トンネル



未整備区間（桧原・金山地区）

北塩原村商工会・裏磐梯観光協会

【重点事項】

1 2. 主要地方道69号北山会津若松線の早期改良促進について

主要地方道北山会津若松線については、喜多方市塩川町金橋地内におけるバイパス工事、並びに会津若松市河東町福島・岡田地内における自転車歩行者道が整備されましたことに深く感謝申し上げます。

本路線は、北塩原村を起点とし喜多方市を通り、会津若松市に至る幹線道路であると同時に、地域の生活道路でもあり、沿線には国指定の重要文化財の八葉寺が位置し、経済・文化等、今後の地域振興に必要不可欠な重要路線であります。

しかしながら、一部に狭隘な箇所が存在し、定期バスとのすれ違いや住宅地域の通行にも支障をきたしている現状です。

以上のような現状を踏まえ、下記の箇所について強く要望いたします。

記

1. 主要地方道会津坂下河東線との交差点改良整備を図ること
2. 主要地方道北山会津若松線喜多方市熊倉地内の整備促進を図ること



会津喜多方商工会議所・喜多方観光物産協会
北塩原村商工会・裏磐梯観光協会
きたかた商工会・あいつ商工会

【重点事項】

1 3. 主要地方道72号会津坂下会津本郷線の道路改良について

本路線は、国道118号の混雑を回避する迂回路として、また、国道49号、磐越自動車道へのアクセス道路として重要なことから、全線の早期改良（拡幅含む）を平成7年より要望してきたところであります。こうした中、県当局の深いご理解により、第1次改良工事が終了し、冬期間の安全確保と今まで以上にアクセス道路機能が向上し、重要な役割を果たすことが出来ることに対し、改めて厚く御礼を申し上げます。

しかし、本路線のうち、国道401号との交差点周辺については特に、通学時間帯は交通量も多く、更に歩道の幅員も十分に確保されていないのが現状であります。

つきましては、本路線の全線改良（幅員含む）への更なる取り組みを要望するとともに、下記の事項について強く要望いたします。

記

1. 国道401号との交差点について渋滞解消、及び自転車・歩行者道の早期整備・改良を図ること



会津坂下町商工会・(一)会津坂下町観光物産協会
会津美里町商工会・会津美里町観光協会
あいづ商工会

1.4. 県道153号小林会津宮下停車場線の整備促進について

本路線は、三島町と昭和村を經由して只見町（小林）を結ぶ経済産業上重要な路線であります。

しかしながら、3町村を最短で結ぶ本路線は未改良区間も多く、また一部交通不能区間もあるため、地域の発展を著しく阻害しております。

平成22年5月24日、金山町玉梨字綱木地区の国道400号方面で落石があり、スノーシェッドが一部変形破損し、金山～昭和間が通行止めになり、地域住民の商工業、通学、通勤、通院等に大きな影響を与えました。

つきましては、国道400号の代替路線として機能させるにも、三島町と昭和村間の美女峠並びに、昭和村と只見町間の吉尾峠の交通不能区間を早期に改良整備されるよう強く要望いたします。



県道小林会津宮下停車場線

三島町から昭和村間の道路であるが、舗装道路から未舗装のままの箇所

県道小林会津宮下停車場線

三島町から昭和村間の道路であるが、未舗装のうえ、その先が車両通行止になっている状況である。



県道小林会津宮下停車場線

昭和村～只見間の吉尾峠の未舗装・通行止箇所



只見町商工会・(一社)只見町観光まちづくり協会
三島町商工会・三島町観光協会
金山町商工会・金山町観光物産協会
昭和村商工会・昭和村観光協会

【重点事項】

15. 沼沢湖への観光ルート設定と県道237号小栗山宮下線の改良について

只見柳津県立自然公園に指定されている県立公園只見川ラインは、四季折々の気候風土に恵まれた自然豊かな観光地として、多様化している現代観光に大いに貢献ができる可能性のある地域であります。

今後、県道小栗山宮下線の改良整備が図られ、大型バス乗り入れが実現されれば、只見川ラインは一躍県内屈指の観光地として、地域へもたらす経済効果は計り知れないものがあります。

また、県道237号小栗山宮下線は、平成23年7月末に発生した新潟・福島豪雨の際には、国道252号三島町早戸地内の通行止めによる迂回路として緊急時の代替路線の機能も果たしている奥会津地域にとって重要な路線となっています。

つきましては、下記事項について早期改良整備等を強く要望いたします。

記

1. 宮下～沼沢間及び沼沢～小栗山間の早期改良を図ること
2. 沼沢湖の観光ルート設定を図ること



改良が望まれる県道小栗山宮下線



湖水浴で賑わう沼沢湖

金山町商工会・金山町観光物産協会
三島町商工会・三島町観光協会

【重点事項】

16. 県道329号湯野上会津高田線道路改良事業促進について

本路線は、南会津郡下郷町と大沼郡会津美里町とを結ぶ重要な路線ではありますが、今日のような車社会の現況にあって両町を境とする桧和田峠付近は、依然として交通不能区間であるため、一日も早く整備改良が望まれるところであります。

「桧和田峠」が開通することによって、地域間の産業・経済・観光・文化等の交流促進はもとより、高速道路、新幹線、さらには福島空港への最短のアクセス道路として、地域へもたらす効果は計り知れないものがあります。

路線沿いには大内宿・伊佐須美神社があり、平成26年には年間約140万人の観光・参拝客が訪れており、観光産業はもとより、地域の活性化として不可欠な路線でありますので、早急な整備が図られますよう強く要望いたします。



会津美里町商工会・会津美里町観光協会
下郷町商工会・下郷町観光協会

【重点事項】

17. 県道346号戸赤栄富線の整備促進について

本路線は、甲子トンネル開通に伴い増加した関東圏及び県南地方からの車両等を下郷町と昭和村へと結ぶ重要な観光ルートとして地域開発と産業・観光の振興に不可欠な道路であり、かつ生活道路として極めて重要な役割を持つ路線であります。

しかしながら、下郷町～舟鼻トンネル～昭和村に至る間は、狭隘また屈曲部が多く大型観光バスの通行も困難を極め、しかも特別豪雪地帯のため、生活道路として冬期間の通行についても不便を極めており、産業・観光関係と地域振興の活性化と発展を著しく阻害しているのが現状であります。

つきましては、下記の通り戸赤栄富線の早期整備が図られますよう、強く要望いたします。

記

1. 県道戸赤栄富線の整備促進を図ること
2. 国道121号からの進入バイパスの早期着工を図ること



昭和村商工会・昭和村観光協会
下郷町商工会・下郷町観光協会

【重点事項】

18. 県道352号布沢横田線・松坂峠のトンネル化推進について

只見町布沢地区と金山町横田地区は古くから交流が続いており、県道布沢横田線は只見川流域と伊南川流域を最短で結ぶ重要な路線となっています。しかし、明和地区と横田地区を結ぶ交通アクセスが悪く、特に路面が急峻で屈曲が甚だしく、かつ狭隘で冬期間は雪のため交通の途絶している状況にあり、地域間交流・経済の発展・地域振興を図る上で大きな阻害要因となっております。

本区間のトンネル化は、両町の地域住民にとって切なる願いであると同時に、奥会津地域内外との交流事業の推進はもとより、地域活性化・産業振興・観光開発を図る観点からも必要不可欠であり、また、平成23年7月末に発生した新潟・福島豪雨においては、国道252号金山町滝沢地内滝トンネルの通行止めによる迂回路として、災害発生時から平成23年12月までの5カ月もの長期にわたる、緊急時の代替路線の機能も果たした奥会津地域にとって重要な路線となっていますので、下記事項をはじめ本事業の促進を強く要望いたします。

記

1. 峠部のトンネル化を図り、冬期間の交通を確保すること。



松坂峠(金山町側から)



金山町商工会・金山町観光物産協会
只見町商工会・(社)只見町観光まちづくり協会

【重点事項】

19. 会津若松～天栄間の道路整備促進について

道路は、地域住民の生活の基盤となる重要な社会資本であると同時に、高速交通体系を構成する上でも必要不可欠なものであります。

会津地域と県南地域を結ぶ本路線は、会津若松市側の国道252号を起点とする「県道325号湯川大町線」及び、天栄村側の国道118号を起点とする「県道235号羽鳥福良線」の二路線を連結する両地域にとって、産業・経済・文化の振興、生活環境及び地域活性化の向上を図るためには欠くことのできない路線となっております。

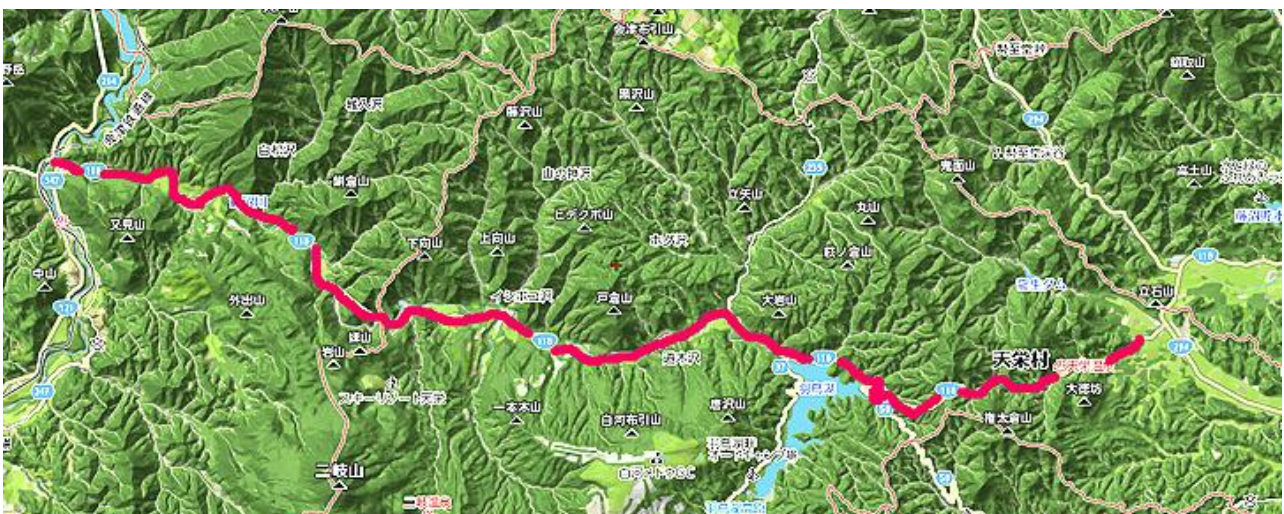
しかし、両地域を結ぶこれらの路線については、それぞれの自治体の厳しい財政状況下から、改良工事等を実施することが困難なことから、未整備で狭隘な箇所があり、一般車両の通行に支障をきたしている現状であります。

会津地域と県南地域を最短距離で結ぶ本路線を整備促進することで、大幅な時間短縮が期待できるとともに、福島空港を起点として、天栄村西部の高原リゾート、歴史的遺産の豊富な会津盆地、自然に恵まれた磐梯高原などを結ぶ広域観光ネットワークを形成することができるなど、多くの波及効果が期待できる最重要路線であります。

つきましては、早期に整備促進が図られますよう、下記事項の実現を強く要望いたします。

記

1. 会津若松～天栄間の道路整備促進を図ること



会津若松商工会議所・(一財)会津若松観光ビューロー

【重点事項】

20. 地域高規格道路 栃木西部・会津南道路と南会津西部地区との アクセス道路の強化について

北関東、特に栃木県西部地区から入ってくる車両の目的は、夏は尾瀬への大型観光バスが主流で、溪流釣りや鮎釣り、そして冬は会津高原のスキー場等へ、シーズン合わせて100万人以上が観光路線として利用しております。

また、栃木県の日光東照宮をはじめ、日本屈指の観光都市とを結ぶ重要な観光路線でありながら、いまだ南会津西部地区には、高速道路等のアクセス道路が整備されておられません。

今後、観光路線の強化と併せ、地域住民の生活路線、特に、命を救う道（ライフライン）を確保する事は緊急な課題であり、早急な整備が必要であります。

つきましては、高速交通網から距離のある南会津地域に、産業・経済・文化の新たな交流連携を促すため、下記事項について強く要望いたします。

記

1. 福島県の南の玄関口として、地域高規格道路 栃木西部・会津南道路と南会津西部地区とのアクセス道路の強化を図ること



南会津町商工会・南会津町観光物産協会
檜枝岐村商工会・尾瀬檜枝岐温泉観光協会
只見町商工会・(一社)只見町観光まちづくり協会
下郷町商工会・下郷町観光協会

【重点事項】

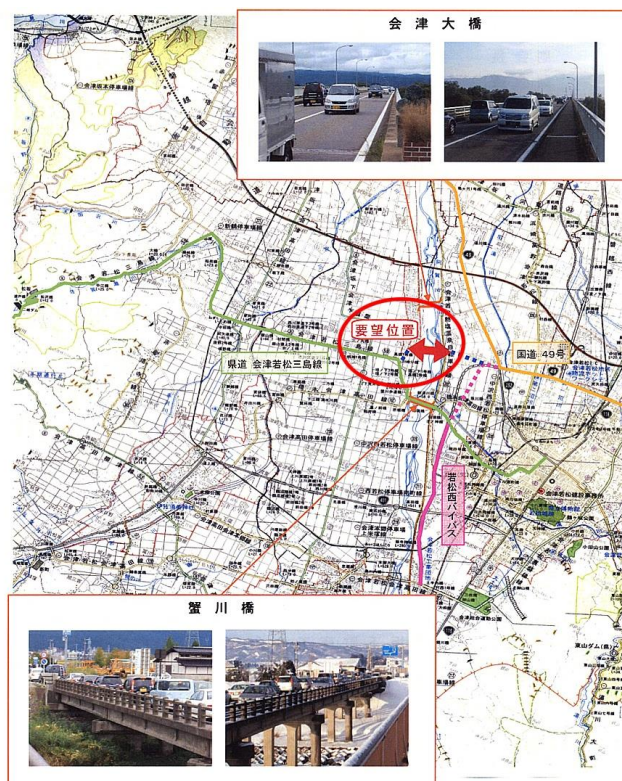
2 1. 阿賀川新橋梁早期架橋について

会津若松市と会津美里町、会津坂下町、柳津町、金山町等は一級河川阿賀川で分断されており、現在、本郷大橋・高田橋・蟹川橋・会津大橋の4つの橋で連絡されておりますが、通勤、通学、買い物等で多くの方々が利用しており、特に、朝夕には交通の渋滞が慢性化しております。また、蟹川橋は幅員が狭いうえ、老朽化しており、冬期間の交通混雑を引き起こす要因となっております。

本橋梁の架橋に当たっては、若松西バイパス、会津縦貫道路を含む幹線道路と接続する一体的整備を図ることにより、広域交通ネットワークが格段に強化される効果が期待されます。さらに、会津地域の産業・経済・文化の振興、生活環境の向上および会津地域全体の活性化に寄与できるものと思慮していることから、下記の事項について強く要望いたします。

記

1. 蟹川橋と会津大橋の中間地点である国道49号（会津若松市町北町地内）から主要地方道会津若松三島線（会津若松市北会津町蟹川地内）を結ぶ橋梁の早期架橋及び道路整備を図ること



会津若松商工会議所・(一財)会津若松観光ビューロー
あいづ商工会

【重点事項】

2.2. 会津地域の高速バスネットワークの環境整備について

現在、福島県における高速バス運行の基本は主要都市間に限定されており、会津地域をみると会津若松を起点に福島、郡山、仙台、新潟、東京等が結ばれています。

しかしながら現在の路線設定では面積の広い会津地域においては不便であり、特に会津北西部及び奥会津地域（会津坂下町、会津美里町、柳津町、三島町、金山町、昭和村、只見町、喜多方市高郷町・山都町等）は高速バスへのアクセス拠点が少ないのが現状です。このため、当該地域の周辺に高速道路の路線に専用バス停を整備することにより、学生の通学や一般の通勤にも広く利用されるものと考えられます。会津地域の住民にとって実質的に利用できる公共交通機関は、JRと既存の地方バス路線のみですが、高速バスを利用できる環境を整えば、住民の利便性は格段に向上します。また会津地方を訪れる観光客にとっても行き先の選択の幅が広がり、交流人口の増加など地域全体に与える影響も期待されます。

つきましては高速交通体系下における会津地方の利便性向上と地域活性化を達成するべく、下記事項について強く要望いたします。

記

1. 会津西北部及び奥会津地域の交通利便性向上と観光誘客のため、磐越自動車道の会津坂下IC及び新鶴スマートICに高速バス停留所を整備すること

会津坂下町商工会・(一社)会津坂下町観光物産協会
会津美里町商工会・会津美里町観光協会
きたかた商工会・柳津町商工会
三島町商工会・金山町商工会
昭和村商工会・只見町商工会

【重点事項】

23. 情報通信基盤の整備について

現在、国においては情報通信基盤の整備を支援し、地域間の情報格差（デジタルデバイド）を是正するとともに、その利活用を促進し、地域住民生活の向上及び地域経済の活性化を図っているところであります。

会津地域では、地理的・地形的な条件で、ラジオ放送が良好に受信できない難聴地域が存在しております。また、携帯電話サービスエリアについては、順次拡大しておりますが、山間部では地形的な要因から、いまだ未整備の地域や複数事業者の参入のない地域が数多く存在しており、現在の携帯電話普及率を考えますと地域格差が大きく、地域内外の情報交流に著しく支障をきたしております。

テレビ放送・携帯電話・インターネット等の利用は、いまや情報化社会の生活に密着した必需品であり、防災・災害・緊急時の通信手段として絶大な力を発揮することから、早急な整備が求められております。

つきましては、ユニバーサル・サービスとしての位置づけのもと、情報通信格差の是正と地域住民の安全な暮らしの確保のため、下記事項について強く要望いたします。

記

1. ラジオ受信対策の推進と難聴区域の早期解消を図ること
2. 携帯電話サービスエリア外地区の早期解消を図ること

【重点事項】

24. 会津西北部の広域地域整備促進について

会津西北部地域内の1市3町（喜多方市、西会津町、会津坂下町、柳津町）の商工会議所・商工会で構成されている「会津西北部経済振興協議会」では、地域の特色を活かした活性化策を模索しているところであります。

今後の会津西北部地域経済発展のための広域地域整備と、産業・文化・学術・観光などの広域連携事業による開発促進のための諸施策に対する支援強化を強く要望いたします。

記

1. 会津大学との連携による地域産業への技術支援の強化を図ること
2. 雄国地域への産業・文化・学術・観光などの早期開発促進を図ること

会津喜多方商工会議所・喜多方観光物産協会
西会津町商工会・にしあいつ観光交流協会
柳津町商工会・柳津観光協会
会津坂下町商工会・(一社)会津坂下町観光物産協会
きたかた商工会

【重点事項】

25. 南会津広域公園の整備促進について

南会津地域は、全国的な知名度を持つ尾瀬湿原、豊富な森林、雄大な山岳など豊かな自然環境を有するとともに、変化に富んだスキー場などリゾート産業の集積が進み余暇活動の増大、自然志向の増加傾向等と相まって、首都圏からの観光客も年々増えております。

また、ふくしま新世紀プランや、あいづ地方拠点都市地域基本計画をはじめとする各種の広域的計画においても、本地域は「豊かな自然を活かした心ふれあうふるさと交流圏」として位置づけられ、首都圏などとの交流の展開が望まれております。

しかしながら、交流の基盤となる高速交通網やアクセス交通網、更には核となる交流施設等の整備が遅れ産業の集積が未だ十分ではなく、併せて若年層を中心とした人口流出により過疎化・高齢化が一段と進み、地域の活力が低下している現況にあります。

つきましては、南会津地域の活性化を図り魅力的な交流圏域を作り上げるために、豊かな自然、伝統文化等の地域資源を活かした新たな広域公園の指定により、整備促進を図られますよう強く要望いたします。

南会津町商工会・南会津町観光物産協会
下郷町商工会・下郷町観光協会
檜枝岐村商工会・尾瀬檜枝岐温泉観光協会
只見町商工会・(一社)只見町観光まちづくり協会

【重点要望】

26. 福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センターの機能充実について

長引く景気低迷の中、平成23年3月11日に発生した東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故による風評被害の甚大な影響が追い打ちをかけ、企業は体力を無くし、廃業等の増加に伴い雇用情勢も悪化しております。

こうした急激な社会経済環境の変化のもと、地場産業が自立的かつ持続的な発展や新分野への進出を遂げるためにも、震災並びに原子力発電所事故への対応や新技術・新製品の研究開発に積極的に取り組む必要があります。

会津地域の産業は比較的小規模の事業所が多く、高度な技術開発力、資金力、研究開発者等の確保が困難な状況にあり、多様化する消費者ニーズに充分対応できず、競争力の低下をもたらしているところであり、急激な経済環境、時代の変化のもと、消費者ニーズに対応するためには、より新しい感性と技術力が必要となっており、研究員の充実こそが急務となっております。

つきましては、このような現状を勘案いただき、地場産業をはじめとする地域産業に対する支援体制強化のため、業界対応型・地場産業密着型の支援センターとしての体制を強化するために、下記の通り強く要望いたします。

記

1. 福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センターの研究員の増員を図り、業界の要望への対応を図ること
2. 特に、会津地域の特産である漆器業界の研究員は、その担い手育成を含めて人員確保に努めること。
3. 多様化する消費者や業界のニーズに即応できる「業界対応セクション」と、長期的視野での研究を行う「研究開発セクション」とに分け、機能分割を明確に図ること
4. ニーズ対応型の「業界対応セクション」においては、地場産業の関連からデザイン、技術情報をはじめとし、企業人材養成を含めた分野別対応を図れるよう、担当研究員の充実・配置を特に図ること
5. シーズ対応型の「研究開発セクション」においては、専門的知識の充実を図り、さらには研究実績の継承ができる研究員の充当を図ること。加えて、将来的に活用が有望視される分野への応用、展開を図るために、新たな研究員を配置し、研究領域の充実を図ること
6. 地域連携策として、会津大学、同短期大学部及び福島県立医科大学会津医療センターとの共同研究体制の充実を図ること

会津若松商工会議所・(一財)会津若松観光ビューロー

【重点事項】

27. 伊南川流域環境整備の促進について

南会津郡西部地域を縦貫する伊南川は、南会津地域にとって水に親しむことのできる素晴らしい自然環境であります。近年における伊南川の上流並びに支流の中小河川の山崩れ等の流砂現象による環境の悪化や、青サギやカワウなどによる魚類への食害はもとより、糞による臭いや樹木の枯死など、生活環境や自然環境へ悪影響を与え全国的な問題となっており、今後、これらの対策が早急に図られる事が望まれております。

また、伊南川は鮎のメッカとして全国にその名を知られ、沿線町村の夏場の観光産業としても地域の活性化に大きく貢献しておりますが、最近の河川環境悪化に伴い川石の埋没等魚類の生息環境が著しく変化し無視できない状況であります。

今後も、この状況が続きますと沿線住民の生活に大きな悪影響をもたらし、特に観光関連に従事している住民にとっては死活問題となってまいります。

つきましては、魚類が生息できる河川環境を取り戻すため、下記事項について強く要望いたします。

記

1. 中小河川の砂防施設等治水対策と山崩れ防止等の治山対策を図ること
2. 青サギやカワウなどによる鳥獣被害防止対策を図ること



【重点事項】

28. 阿賀川流域の環境保全と啓発事業の育成について

近年環境への関心の高まり、高齢化社会への進展、ライフスタイルの変化及び社会経済等が変化している中で、地域社会が主体となって川を利用した個性的で魅力あるまちづくりや地域づくりを進める機運が高まってきております。

特に、地域が一体となった災害対策や、豊かで良好な河川環境の保全を進める為には、地域住民一体となった諸活動を展開することが不可欠であると考えております。

会津には、50以上の河川がありますが、そのほとんどが阿賀野川水系であります。

会津地域においては、大川・日橋川・只見川を利用したイベント等が最近多く見られるようになり、今後の活動を通じて住民の河川に対する要望も強まって来ており、従来の河川事業促進活動に加え、安全で快適な川づくりのために下記の内容について要望いたします。

記

1. 阿賀川流域河川の環境保全と一体となった地域づくり、川づくりの整備促進を図ること
2. 河川管理者と連携したイベント等啓発事業の育成を図ること



川を利用した喜多方市塩川地区のイベント（2市1カ村「日橋川」川の祭典）

【重点事項】

29. 国指定天然記念物「駒止湿原」の保護および活用について

尾瀬湿原に匹敵すると言われる「駒止湿原」は、植物の宝庫として親しまれ、年間10万人が訪れ、雄大で神秘的な自然を満喫しております。しかしながら、急激な入山者の増加に伴い、湿原内外における自然環境保全等において、様々な問題が発生しているのが現状であります。

現在、ブナ林復元事業を中心に保護を図っておりますが、「駒止湿原」の長期的かつ総合的な保護と活用を図るにあたり、下記事項について、国および県の支援を強く要望いたします。

記

1. 「駒止湿原」保存管理計画に基づいた効果的な施設整備等への支援を図ること

国指定天然記念物

駒止湿原

KOMADO MARSHY GRASSLAND



南会津町商工会・南会津町観光物産協会
昭和村商工会・昭和村観光協会